

むくのきだより



11月号

平成30年11月1日

港区立赤羽幼稚園長

宮崎 直人

チーム赤羽で頑張った親子運動会

園長 宮崎 直人

朝晩の風が冷たく感じられるようになってきました。気持ちのよい秋晴れの日には、子供たちは外で元気よく遊んでいます。

10月13日(土)の「親子運動会」は、天候が心配でしたが、無事に校庭で行うことができました。保護者の方や地域の皆様からたくさんの声援をいただいたことで、とても活気のある運動会になったのではないかと思います。ありがとうございました。

ゆり組のリズム「よっちょれ」では、鳴子を持って張り切って踊りました。一つ一つのきめのポーズもかっこよく決まっていました。「みんなで応援」では、プロバスケットボールチームの「アルバルク東京」のチアの皆さんからダンスを教わったことをきっかけに踊りを考えました。また、リレーを走る姿は、とても迫力がありました。どの子も全力で頑張っていました。

さくら組のリズム「レッツゴー! チャチャマンボ島」では、可愛い衣装で、先生や友達と一緒にリズムに乗って楽しそうに踊っていました。バルーンも上手にできました。かけっこも、ゴール目指してニコニコと走る姿が印象的でした。

子供たちは、運動会が終わってからも、運動会の余韻を楽しむように踊ったり走ったりしています。

運動会の開催に当たり、赤羽小学校の先生方も大勢協力してくれました。また、保護者の皆様には、会場の準備や片付け、競技への参加など、様々なところでご協力をいただき、本当にありがとうございました。

また、10月17日(水)は、「ひよっこシアター」、「幼稚園説明会」、「バザー」が開かれました。未就園児や地域の方が大勢来園してくださり、赤羽幼稚園の温かな雰囲気やチームワークのよさを感じていただく機会になったと思います。

10月29日(月)には、すっきりと晴れ渡った青空の下、「芋掘り遠足」に行ってきました。昨年は、雨のために水族館に行きましたので、ゆり組もさくら組も、赤羽幼稚園では、初めての体験でした。サツマイモを掘るのは、少し大変だったようですが、土を掘るたびに出てくる大きなサツマイモに、皆とっても喜んでいました。収穫がたくさんあったので、運ぶのは重かったようですが、「とても楽しかった。」と口々に話をしていました。



11月も、まちぐるみ運動会への参加や小学校の学会会リハーサル鑑賞、上野動物園への遠足を予定しています様々な取組を通して、教育活動を充実させていきます。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

児童虐待防止推進月間

11月は、児童虐待防止推進月間です。児童相談所への児童虐待に関する相談件数が年々増加の一途をたどっており、重大な児童虐待事件が後を絶たないなど、依然として深刻な社会問題となっています。

児童虐待防止法には、虐待行為の内容として、①身体的虐待、②性的虐待、③ネグレクト（保護の怠慢）及び④心理的虐待の4種が定められています。

幼稚園の教職員は、日頃から子供たちに接する立場及び子どもの教育的指導に当たる機関としての立場から、児童虐待の防止等のために適切な役割を果たすよう、早期発見の努力義務や関係機関への通告義務などの役割が課されています。（児童虐待防止法 第5条 第6条）

本園におきましても、児童虐待防止法に基づき、児童虐待があると思われるときは、速やかに港区子ども家庭支援センターや児童相談所等に通告するとともに、関係機関と連携し、対応してまいります。

